

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

(平成23年度事業)

事業の概要			
事業開始年度	昭和17年～		根拠法令・例規等 備前市青色パトロール実施要領
総合計画	大項目 基本目標	01 安全で快適に暮らせるまちづくり	問 担当課(室) 市民課 合 職・氏名 生活安全係長 新庄 敏彦 先 電 話 0869-64-1876 このシート作成に要した時間 2.5 時間
	中項目 基本施策	04 安全で安心して暮らせるまちづくり	
	小項目 施策	03 防犯意識の高揚	
事務事業名	01	防犯活動啓発事業	

事業の目的		Plan
対 象 (誰・何に対して)	幼児から高齢者まですべての市民	
目 的 (何のために)	安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、地域社会の犯罪抑止機能の向上を図る。	
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	市がパトロールを率先することにより、地域で防犯パトロール活動の気運を高め、犯罪抑止機能を向上させる。	

事業の実績		Do
細事業名	事業の説明	優先度
防犯啓発活動事業	市民が、犯罪に巻き込まれないで安全で安心して暮らせるよう、地域の自主防犯組織等と連携し、犯罪抑止の見守り活動等を支援している。	
目的を達成するために実施した事業	防犯パトロール事業	不審者情報が入ったり、安全安心まちづくり旬間等に青色回転灯車により、小学校区内のパトロールを行う。
	情報提供事務	市民に対し、毎月岡山県安全情報及び地域安全ニュース等の防犯情報を市のホームページで提供している。

決算額	事業費等	単位	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績	
	直接事業費	千円	37	39	39	
	必要人員費	人件費	0.24人	2,397	0.27人	1,518
	事業費	費計	2,434	1,557	1,985	
財源	国	支出金				
	受	益者負担				
	繰	入金				
	市	債				
	その他()					
	一般財源		2,434	1,557	1,985	
	受益者負担比率	%	-	-	-	
結果指標	結果指標名	単位	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績	
	防犯啓発活動実施	説明	犯罪抑止力の強化及び犯罪被害防止のための啓発活動			
	結果指標量	回	9	9	9	
	対前年比	%	-	100.0%	100.0%	
	活動コスト	円	1,947,648	883,478	1,294,193	
	単位当たりコスト		216,405	98,164	143,799	

事業の成果						
成果指標名	年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度目標値	
市が実施する防犯パトロールの強化回数	目標値(A)	25	25	25	25	
	実績値(B)	17	19	19	到達目標値	
	達成率(B/A)	68.00%	76.00%	76.00%	25	
成果指標設定の考え方・式や説明						
安全安心旬間の期間中及び不審者情報等による防犯パトロールの回数						

事務事業の評価		該当する項目を から へ < 「コピー」して「貼り付け」してください>	Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	市が実施するよう法令で義務づけられている 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない 事業の内容が一部の受益者に偏っている 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である 事業開始当初の目的から変化してきている 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	妥当性評価 ABCDE 高や普や低 いや通やい 高 低 い い
	市民ニーズ	市民・団体等から要望・要請が強い	A
効率性の評価	コスト	単位当たりコストは前年度と比較して改善している 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい 受益者負担率は適正である	効率性評価 ABCDE 高や普や低 いや通やい 高 低 い い
	手段	受益者負担率を見直す余地がある サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	B
有効性の評価	目的達成度	成果指標の設定は適切である 成果指標の到達目標値は達成できそうである 成果指標達成率は前年度と比較して向上している 成果指標達成率は80%未満となっている	有効性評価 ABCDE 高や普や低 いや通やい 高 低 い い
	市民参画度	現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	B

進行年度(H24年度)の改革改善内容	
状 況	拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了
説 明	小学校の下校時に重点的に青色パトロールを実施・啓発活動及び防犯教室の開催、ホームページやメールマガジンによる情報配信など実施する。

総合評価	
地域の安全は、地域で守るとの意識の高揚が安全安心まちづくりには大切であり、市が率先して啓発活動・防犯パトロールを実施することにより、より一層の意識の高揚を図り、犯罪抑止に努める。	総合評価 ABCDE 高や普や低 いや通やい 高 低 い い
B	

平成25年度の方向性・取組目標		Action
方向性	拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了	
取組目標	引き続き、鍵かけ・振込み詐欺防止等の防犯活動、小学校区を中心に防犯パトロールを実施し、犯罪抑止に努める。	

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標を評価する際の留意点